

さが空き家対策ネットワークの構築事業(NPO法人 空家・空地活用サポートSAGA)

課題と目的	今後佐賀の空家対策を包括的に支援できるプラットフォームの構築とその舵をとっていき若手リーダーを育成する。
取組内容	①空家対策コーディネーターの育成 ②相談支援プラットフォーム「さが空き家対策ネットワーク」の設立準備会を開催する ③空家・空地に関する相談支援の実施 ④空き家対策に資するガイドブック「さが空き家対策白書2018」を制作する
成果	①空家対策コーディネーターの育成 ②10名の専門家による「さが空き家対策ネットワーク」構築 ③常設相談窓口での相談支援 ④さが空き家対策白書2018完成

取組内容

①空家対策コーディネーター育成

若手の職員を採用し、社内研修(相談支援同席・物件調査同行)、及び各種セミナー・研修の受講にて、空家対策の知見・経験を積む

②さが空き家対策ネットワーク構築準備会

弁護士、司法書士をはじめ10の専門家に協力依頼をかけ、ネットワーク構築に向けて3回の準備会を開催。各専門家とどのように連携しながら空家相談支援を実施していくかを検討。

③空家・空地に関する相談支援の実施

常設窓口での相談支援及び、現地調査、提案等を実施した。

④さが空き家対策白書2018の作成

佐賀の空き家に関する情報や統計、これまでの相談事例、空家を放置した時のトラブル事例などを盛り込み、空家所有者が対策の第一歩に踏み出すきっかけとなるガイドブックを制作した。

主な成果

①空家対策コーディネーター育成: ・物件の間取りを現地でスケッチ、画像化するスキル習得 ・空き家相談士 認定試験の合格

②さが空き家対策ネットワーク構築

構成員: 弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、建築家、FP、不動産鑑定士、公益財団法人、大学教授・准教授。10名の専門家と連携構築。

③空家相談支援

相談受付件数17件(うち解決3件)

④さが空き家対策白書の完成

- 1章 空き家をめぐる現状
- 2章 空き家におけるトラブル
- 3章 空家等対策の推進に関する特別措置法
- 4章 空家問題の解決例
- 5章 さが空き家対策ネットワークについて
- 6章 空家相談の分析
- 7章 空家・空地の相談先Q&A
- 8章 相談事例集
- 9章 空き家対策の今後の展望
- 10章 空家対策コーディネーターの紹介

